

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：一般社団法人江の島ヨットクラブ]

[記載日：2021年8月25日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <ul style="list-style-type: none"> ・「定款」に基づき、社員総会、理事会を適正に実施している。 ・「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」等関連法令を遵守している。 	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	-
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <ul style="list-style-type: none"> ・県立ハーバー使用について献上例に沿った利用を行っている。 ・レースやイベントの際は海事関係法令に沿った実施をしている。 ・その他、地方公共団体が定める安全管理に関する条例等を遵守している。 	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <ul style="list-style-type: none"> ・会長以下役員一覧をホームページに公表 ・定期的に理事会を開催 ・総会を年1回開催 	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針を策定し、ホームページへの掲載を行っている。 	

原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・ 代表理事以下幹部役員に（公財）日本セーリング連盟の主催するコンプライアンス研修に派遣し受講。さらに関係者の参加を促すように努める。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・ 定期的に団体活動時に指導者、競技者に対して、当団体主催のコンプライアンス講習を開催する予定。	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・ 定款、経理規定、契約規定、旅費・謝金規程、契約規定を制定済み。その他必要な規程を検討し、順次整備予定。 ・ 理事会に監事も出席し、日常的な情報共有・連携に努めている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・ 公的助成に関する実施要項・ガイドライン等を遵守して処理を実行している。 ・ 旅費・謝金規程において会計処理手続きなどを定めている。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・ 支出の際は規定に基づき事務局長と経理責任者がダブルチェックしている。 ・ 監事による監査を1年に1回実施している	
原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・ 「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」等関連法令上求められる情報を適切に報告・公開している。	

(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
・ ホームページに・役員一覧、・定款を公表している。	
・ ガバナンスコード実施状況の資料はホームページに公表。	